

# 新型コロナウイルス感染者発生時の施設の消毒について

接触感染を防止するため、施設内においては、手がよく触れる共有部分を中心に消毒を行ってください。

＜手がよく触れる共有部分の例＞

洗面台や蛇口、トイレの便座や流水レバー、ドアノブ、手すり、テーブル、机、引き出し、椅子、電話機、照明・エレベーター・コピー機等のスイッチ類、レジスターなど

## 感染者発生時に用いる消毒剤

### ・アルコール(濃度 70%以上 95%以下のエタノール)

※70%以上のエタノールが入手困難な場合には、60%台のエタノールを使用しても差し支えありません。

### ・次亜塩素酸ナトリウム 0.1%

#### ＜消毒時の注意＞

- ・消毒を行う時は、換気を行い、マスク、手袋を装着してください。
- ・スプレーボトルでの噴霧は、ウイルス飛散の可能性があります、また、吸引による健康被害もあり危険です。

#### ＜消毒の方法＞

- ・ペーパータオル等に薬液を含ませてから拭いてください。  
(消毒対象が濡れている場合には水分を拭き取った後に行います。)
- ・ペーパータオル等の拭く面を変えながら、一方向に拭きましょう。  
(往復するとウイルスを拡げてしまうため)
- ・次亜塩素酸ナトリウムを金属部位に使用した場合は、消毒後 10 分程度で水拭きしてください。  
(腐食・サビ防止のため)

#### ＜次亜塩素酸ナトリウム消毒液の準備＞

- ・一般的に「塩素系漂白剤」(塩素濃度約5%)として販売されています。
- ・製品の記載濃度をもとに、水道水で薄めて使用してください。

用途	濃度	希釈方法
感染者が出た場合の消毒	0.1%	500mL のペットボトル 1 本の水に塩素系漂白剤を 10mL (ペットボトルのキャップ 2 杯) 入れる。

※消毒対象の材質により、使用方法が異なることがありますので、製品に記載された「使用上の注意」をよく読んで使用してください。

※次亜塩素酸ナトリウム消毒液は作り置きができません。原則として使用する時に作ってください。

※次亜塩素酸ナトリウム消毒液は手指の消毒には使用しないでください。